

「北上市加速器関連産業参入推進協議会」設立趣意書

I L Cの誘致による経済波及効果は幅広く、様々な分野で多岐にわたります。I L C建設に係る直接的な効果としては、I L C施設内の装備の中心となる加速器に関する設備や備品を製造する産業分野への参入があります。東北にはI L C以外にもいくつかの加速器施設の建設計画があり、今後さらに加速器関連産業の需要が高まっていく可能性があります。最近の加速器業界での取引は中堅中小企業を中心となって展開していることから、市内企業にとっても大きなチャンスと言えます。

そこで、東北有数の工業都市である当市において、地域が一体となって加速器関連産業への参入を目指した活動を行うため「北上市加速器関連産業参入推進協議会」の設立を提唱することといたしました。

加速器関連産業は、高度な技術と専門的知見が必要とされ、参入のハードルは高いと言われていますが、各企業の強みとなる優れた技術等を持ち寄り、産業や業種の垣根を越えてチャレンジすることは、めまぐるしい環境変化が押し寄せるものづくり産業において市内企業の競争力を高めるうえからも極めて有意義なことと存じます。本協議会において、関係団体と連携の下、加速器関連産業に係る産学官の交流及び連携の場を創出するとともに、市内企業の取引機会の拡大等に取り組み、加速器関連産業への参入を促進することにより、会員の発展に貢献してまいりたいと考えております。

つきましては、本協議会設立の趣旨を御理解いただき、加速器関連産業に関係する企業・団体の皆様方、さらには関心をお持ちの企業・団体等の皆様方に広くご入会いただきますようお願い申し上げます。

令和3年9月

設立発起人	北上市長		高橋敏彦
	北上商工会議所	会頭	佐藤正昭
	北上工業クラブ	会長	谷村久興